

(4) その他

資料4

令和元年度 保護林(緑の回廊含む)に係わる各種行為の状況 (H31年4月～R02年2月)

各種行為の区分	保護林区分 (緑の回廊含む)	件数	備考	参考	
				H29年度	H30年度
国有林治山事業	森林生態系保護地域	2	小委員会 1	3(1)	4
	生物群集保護林	2		1	1
	希少個体群保護林				
	緑の回廊 (大雪・日高)	1			
計		5		4	5
国有林林道事業	森林生態系保護地域				
	生物群集保護林			1	
	希少個体群保護林				
	緑の回廊 (大雪・日高)				
計		0		1	0
国有林野森林整備事業	森林生態系保護地域				
	生物群集保護林			1	
	希少個体群保護林			4	
	緑の回廊 (大雪・日高)	2			
計		2		5	0
学術研究	森林生態系保護地域	2			1
	生物群集保護林				
	希少個体群保護林	1			2
	緑の回廊 (大雪・日高)				
計		3		0	3
公共事業	森林生態系保護地域	9		7	4
	生物群集保護林	4	小委員会 1	5	1
	希少個体群保護林				
	緑の回廊 (大雪・日高)				
計		13		12	5
その他電気事業	森林生態系保護地域	1		1	1
	生物群集保護林				
	希少個体群保護林	1			
	緑の回廊 (大雪・日高)			2	1
計		2		3	2
その他環境対策事業	森林生態系保護地域	4		1	
	生物群集保護林				
	希少個体群保護林				
	緑の回廊 (大雪・日高)				
計		4		1	0
合計		29		26	15

※ 各種行為の内容については、別紙、令和元年度 保護林(緑の回廊含む)に係わる各種行為の内容整理表 (H31年4月～R02年2月) のとおり。

別紙 令和元年度 保護林（緑の回廊含む）に係わる各種行為の内容整理表（H31年4月～R02年2月）

計画課

No	処理年月日 (回覧終了)	森林管理署	保護林区分 (緑の回廊含む)	各種行為の内容			保護林（緑の回廊含む）の環境及び希少野生生物への配慮事項等			備考
				各種行為の 区分	概要	面積変更	動物	植物	その他 配慮事項等	
H31 ①	H31.4.3	日高北部	森林生態系保護地域 (日高山脈：保存地区)	国有林 治山事業	【日高北部森林管理署発注】 溪間工施工工事 平成28年台風10号により、決壊した68林班沢に溪間工を施工。	無	哺乳類では、留意種のコテンクコウモリ、準絶滅危惧種のエゾクロテン、鳥類では絶滅危惧種Ⅱ類のオオウシ、クマゲラ、準絶滅危惧種ハチクマ、ハイタカ、魚類では、絶滅危惧種Ⅱ類のオシヨロコマが確認	希少種オクエゾサイシン、エゾオオサクラソウ、絶滅危惧種Ⅱ類エゾヒョウタンボク	小委員会意見徴収 1. 高標高での森林生態系は脆弱なので、人工的な改変は慎重が必要。 2. 北方針葉樹生態系では、自然攪乱によって生じた倒木などの有機物が分解されたところが、針葉樹の更新サイトとなるので、倒木の持ち出しは最小限にすること。 3. 一般鳥類定点調査は、6月にも調査することが望ましい。	小委員会 意見聴取 案件
H31 ②	H31.4.8	根釧東部	森林生態系保護地域 (知床：保全利用地区)	国有林 治山事業	【根釧東部森林管理署発注】 山腹崩壊等防止工事 木製法枠工の設置、植生シート伏工、木柵工を施工。	無	調査地周辺には、急崖で露岩している箇所が、いくつかあり、ウミガラスの好む環境である。ウミガラスは確認されていないが、5月～8月の繁殖時期は留意する。	近隣に絶滅危惧種であるエゾモメンヅル等は確認されているが、作業予定地にはない。	シマフクロウは確認されていないが、羅臼町の観光資源として取り上げられていることから、生息しているものとみなし、シマフクロウの専門家より意見を聴取し、保全対策を講じる。	
H31 ③	H31.4.8	十勝西部	森林生態系保護地域 (日高山脈：保全利用地区)	公共事業	【帯広開発建設部帯広河川事務所札内川ダム管理支所発注】 札内川ダム下流道路整備工事 開発局が、札内川ダム管理のため、ダム下流左岸の国有林旧道及び中札内作業道を整備し、安全な管理用道路を確保。	無	鳥類では、絶滅危惧Ⅱ種オジロワシ、哺乳類・両生類には準絶滅危惧種エゾクロテン、留意種エゾサンショウウオが確認された。	絶滅危惧Ⅱ種十カチスグリ、イトヒキスゲが確認された。	下流域には、シマフクロウが生息していることから、有識者である竹中健氏に意見徴収した。	
R1 ④	R1.6.27	上川中部	森林生態系保護地域 (大雪山：保存地区)	その他 環境対策事業	【北海道地方環境事務所発注】 美瑛富士携帯トイレブース設置 環境省が、簡易トイレブースの強風倒壊したことにより、恒久的なトイレブースを設置。	無	特に配慮を必要とする種は確認されていない。	特に配慮を必要とする種は確認されていない。	作業中に希少野生動植物を発見した場合には、一旦作業を中止し必要な保全措置を講じる。	
R1 ⑤	R1.6.27	十勝西部 東大雪 (支)	森林生態系保護地域 (大雪山：保存地区)	その他 環境対策事業	【十勝総合振興局環境生活課発注】 トムラウシ山携帯トイレブース設置 十勝総合振興局が、オーバーユースに対応するため、トイレブースを増設。	無	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	作業中に希少野生動植物を発見した場合には、一旦作業を中止し必要な保全措置を講じる。	
R1 ⑥	R1.6.27	根釧東部	希少個体群保護林 (落石アカエゾマツ)	学術研究	【北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園発注】 湿原内植物の採集 北海道大学が、北海道の第4紀後期の湿原形成に係る古環境を解明するため、小型草本、コケ類を採取。	無	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	作業中に希少野生動植物を発見した場合には、一旦作業を中止し必要な保全措置を講じる。	
R1 ⑦	R1.6.27	宗谷	生物群集保護林 (旧礼文島西海岸植物群落)	国有林 治山事業	【宗谷森林管理署発注】 桃岩荘裏治山工事 平成28年の台風豪雨により、落石防止網が破損し、直下のユースホステルに被害が及ぶ危険性があるため、落石防止網を設置。	無	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	作業中に希少野生動植物を発見した場合には、一旦作業を中止し必要な保全措置を講じる。	

No	処理年月日 (回覧終了)	森林管理署	保護林区分 (緑の回廊含む)	各種行為の内容			保護林(緑の回廊含む)の環境及び希少野生生物への配慮事項等			備考
				各種行為の 区分	概要	面積変更	動物	植物	その他 配慮事項等	
R1 ⑧	R1.7.1	十勝西部 東大雪 (支)	緑の回廊 (大雪・日高)	国有林 治山事業	【十勝西部森林管理署東大雪支署発注】 土砂流出防備谷止工 平成28年の台風豪雨により、九号川が決壊し、道東道まで土石流が流出、溪流内に不安定土砂が堆積しているため谷止工を施工。	無	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	作業中に希少野生動植物を発見した場合には、一旦作業を中止し必要な保全措置を講じる。	
R1 ⑨	R1.7.1	宗 谷	生物群集保護林 (利尻島)	国有林 治山事業	【宗谷森林管理署発注】 土砂流出防備床固工 平成28年の台風豪雨により、大空川が決壊し、下流域にある利尻島唯一の幹線道路まで土石流が達したため、鋼製床固工を施工。	無	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	希少野生生物種の生育等に影響がある場合は、必要な措置をすること。	
R1 ⑩	R1.7.1	根釧東部	森林生態系保護地域 (知床：保全利用地区)	公共事業	【羅臼町教育委員会発注】 モイレウシ川南岸遺跡発掘調査 羅臼町の文化財事業推進計画により、侵食が進んでいるモイレウシ川南岸遺跡の発掘調査を実施。	無	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	特に配慮を必要とする種は確認されていない。	希少野生生物種の生育等に影響がある場合は、必要な措置をすること。	
R1 ⑪	R1.7.22	網走西部	希少個体群 (瀬戸瀬イヌエンジュ)	その他 電気事業	【北海道電力旭川電力保守センター発注】 送電線沿線の支障木伐採 北海道電力に貸付している送電線敷に保護林内の立木が支障となるため、伐採。	無	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	特に配慮を必要とする種は確認されていない。	希少野生生物種の生育等に影響がある場合は、必要な措置をすること。	
R1 ⑫	R1.7.29	十勝西部 東大雪 (支)	森林生態系保護地域 (大雪山：保存地区)	その他 環境対策事業	【十勝総合振興局環境生活課発注】 ヒサゴ沼避難小屋及び便所改修工事 十勝総合振興局が、貸付している避難小屋及び便所が経年により、劣化したため登山者の安全確保のため、改修工事を実施。	無	周辺に希少鳥類の確認はなかった。	保全対策及び措置を講じる必要のある希少植物は確認されなかった。	大雪山国立公園特別保護地域であることから最大限に環境配慮を行うこと。	
R1 ⑬	R1.7.29	日高北部	森林生態系保護地域 (日高山脈：保全利用地区)	その他 電気事業	【株式会社NTTファシリティーズ発注】 日勝峠無線中継所専用道路補修工事 株式会社NTTファシリティーズが、平成28年の台風により、道路の決壊、電柱の倒壊が発生したため、それらの改修工事を実施。	無	周辺に希少鳥類の確認はなかった。	保全対策及び措置を講じる必要のある希少植物は確認されなかった。	希少野生生物種の生育等に影響がある場合は、必要な措置をすること。	
R1 ⑭	R1.8.5	宗 谷	生物群集保護林 (利尻島)	公共事業	【北海道地方環境事務所発注】 利尻礼文サロベツ国立公園礼文島縦断線歩道整備工事 環境省が、公園整備事業として老朽化した木柵等を改築。	無	希少動物(鳥類含む)は確認されなかった。	レブンウスユキソウ、リシリソウ、レブンコザクラ、リシリブシ等が確認された。	資材置場として利用するササ刈地のうち植生が変化する場所については、9月以降に刈払いを行うよう有識者より助言を受けた。	佐藤謙氏に聞き取り

No	処理年月日 (回覧終了)	森林管理署	保護林区分 (緑の回廊含む)	各種行為の内容			保護林(緑の回廊含む)の環境及び希少野生生物への配慮事項等			備考
				各種行為の 区分	概要	面積変更	動物	植物	その他 配慮事項等	
R1 ⑮	R1. 10. 1	上川中部	森林生態系保護地域 (大雪山：保存及び保全利用地区)	公共事業	【国立大雪青少年自然の家発注】 白金原生林歩道看板設置 国立大雪青少年自然の家の、老朽化した木製看板を塩ビ製の看板に更新。	無	周辺に希少鳥類の確認はなかった。	保全対策及び措置を講じる必要のある希少植物は確認されなかった。	希少野生生物種の生育等に影響がある場合は、必要な措置をすること。	
R1 ⑯	R1. 10. 1	根釧東部	森林生態系保護地域 (知床：全域)	学術研究	【浅沼孝夫発注】 知床半島維管束植物インベントリ(植物目録)植物調査 知床半島全域での植物調査を実施。記録に残すため標本として1種につき5～15個体採取。	無	周辺に希少鳥類の確認はなかった。	保全対策及び措置を講じる必要のある希少植物は確認されなかった。	希少野生生物種の生育等に影響がある場合は、必要な措置をすること。	
R1 ⑰	R1. 10. 1	十勝西部 東大雪 (支)	緑の回廊 (大雪・日高)	国有林野 森林整備事業	【十勝西部森林管理署東大雪支署発注】 人工林間伐 第5次国有林野事業実施計画で予定されている人工林間伐を実行予定。	無	鳥類では、絶滅危惧種に指定されているオオタカ、ハイタカ、希少種エゾライチョウ、両生類のエゾサンショウウオは確認されなかった。	保全対策及び措置を講じる必要のある希少植物は確認されなかった。	作業中に希少野生動物を発見した場合は、一旦作業を中止し、署への報告と必要な保全措置を講じる。	
R1 ⑱	R1. 10. 1	上川中部	森林生態系保護地域 (大雪山：保存地区)	その他 環境対策事業	【上川総合振興局発注】 黒岳バイオトイレ特殊柵設置工事 上川総合振興局が、当該施設の処理能力の向上及び維持管理作業の負担軽減を目的に固液分離方式による新たなトイレを設置。	無	周辺に希少鳥類の確認はなかった。	保全対策及び措置を講じる必要のある希少植物は確認されなかった。	希少野生生物種の生育等に影響がある場合は、必要な措置をすること。	
R1 ⑲	R1. 10. 1	根釧東部 網走南部	森林生態系保護地域 (知床：保存地区)	学術研究	【知床財団&北海道大学大学院発注】 ヒグマの食性調査 知床財団&北海道大学大学院が、ヒグマの採食行動の観察や食性調査を行い、ヒグマの出没多発現象の要因を明らかにし、人間社会との軋轢を緩和する手法の検討に資する知見を得ることを目的とするため、タラノ木やエゾイラクサ等の植物数種を採取。	無	周辺に希少鳥類の確認はなかった。	保全対策及び措置を講じる必要のある希少植物は確認されなかった。	希少野生生物種の生育等に影響がある場合は、必要な措置をすること。	
R1 ⑳	R1. 10. 1	上川中部	森林生態系保護地域 (大雪山：保存地区)	公共事業	【北海道地方環境事務所発注】 白雲岳避難小屋撤去及び新築 環境省が、老朽化した避難小屋を撤去し、新築。	無	現地調査で希少な動物(鳥類を含む)は確認されなかった。	環境省レッドリストVU以上の種は、タカネイワヤナギ他15種が確認された。	作業中に希少野生動物を発見した場合は、一旦作業を中止し、署への報告と必要な保全措置を講じる。	佐藤謙氏に聞き取り
R1 ㉑	R1. 10. 1	宗谷	生物群集保護林 (礼文島)	公共事業	【礼文町発注】 礼文島ササ並びに高茎草本類刈払い枯草除去業務 礼文町が、環境改善によりレブンアツモリソウをはじめとする自生個体を保護すると共に、本種の自然繁殖を促すために、当該地域におけるクマイザサ及び高茎草本の刈払い、枯草の除去を実施。	無	現地調査で希少な動物(鳥類を含む)は確認されなかった。	レブンキンバイソウ、ガンコウラン、エゾカワラナデシコなどの希少種が確認された。	ササ地拡大防止対策委員会で審議し承認した希少種が枯れる10月以降に実施。	

No	処理年月日 (回覧終了)	森林管理署	保護林区分 (緑の回廊含む)	各種行為の内容			保護林(緑の回廊含む)の環境及び希少野生生物への配慮事項等			備考
				各種行為の 区分	概要	面積変更	動物	植物	その他 配慮事項等	
R1 ⑳	R1. 10. 1	宗谷	生物群集保護林 (礼文島)	公共事業	【北海道地方環境事務所発注】 利尻礼文サロベツ国立公園礼文島縦断線歩道整備工事 環境省が、桃岩歩道周辺の土砂流出防止のため木柵土留め工を施工。	無	希少な動物(鳥類を含む)は確認されなかった。	レプソウ、カラフトハナシノブ、カラフトゲンゲほかが作業地周辺に自生	実作業に当たって希少野生生物種の生育等に影響がある場合は、管理署へ報告し、必要に応じて移植するなど、当該箇所の生態系に影響を与えないよう細心の注意を払い作業する。	
R1 ㉑	R1. 10. 1	日高北部	森林生態系保護地域 (日高山脈：保全利用地区)	公共事業	【北海道開発局室蘭開発建設部発注】 一般国道274号線清瀬防災トンネル地質調査 開発局が、落石等による危険箇所の解消を図るための地質調査を実施。	無	希少な動物(鳥類を含む)は確認されなかった。	保全対策及び措置を講じる必要のある希少植物は確認されなかった。	作業中に希少野生生物を発見した場合は、一旦作業を中止し、署への報告と必要な保全措置を講じる。	
R1 ㉒	R1. 10. 25	十勝西部	森林生態系保護地域 (日高山脈：保全利用地区)	公共事業	【帯広開発建設部帯広道路事務所発注】 国道274号雪崩対策工予定地の地質調査 開発局が、国道274号に面している斜面に雪崩防止工を施工するための地質調査を実施。	無	希少な動物(鳥類を含む)は確認されなかった。	公園指定種のサンカヨウが確認された。	自然公園法第20条11項に規定されているサンカヨウが確認されたので、道へ採取協議書を提出。	
R1 ㉓	R1. 11. 29	根釧東部	森林生態系保護地域 (知床：保存地区)	公共事業	【羅臼町発注】 羅臼岳案内看板設置 羅臼町が、急増する外国人登山者に対する案内看板を設置。	無	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	作業中に希少野生動植物を発見した場合には、一旦作業を中止し必要な保全措置を講じる。	
R1 ㉔	H30. 1. 30	日高北部	森林生態系保護地域 (日高山脈：保全利用地区)	公共事業	【胆振総合振興局室蘭建設管理部発注】 パンケヌシ川砂防工事 地質調査 開発局が、パンケヌシ川流域に砂防ダムを建設するため、その予定地の地質調査を実施。	無	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	工事発注者には、必要以上に植生等に影響を与えないよう細心の注意を払うよう指示	
R1 ㉕	R1. 12. 4	十勝西部 東大雪 (支)	緑の回廊 (大雪・日高)	国有林野 森林整備事業	【十勝西部森林管理署東大雪支署発注】 岩越山林道改良工事 令和3年度以降に森林整備事業を予定している箇所が、平成28年に発生した台風被害により決壊したため、改良工事を実施。	無	鳥類についてはトビが確認されたがその他は確認されなかった。哺乳類では準絶滅危惧種のエゾクロテンの糞は確認されており、生存の可能性は高い。	準絶滅危惧種のオクエゾサイシン、エゾオオサクラソウが確認された。	林道からの粉塵等の影響を受けづらいよう 工事車両等の低速走行に努める。	
R1 ㉖	R1. 12. 10	上川南部	森林生態系保護地域 (大雪山：保存地区)	公共事業	【国立開発研究法人産業技術総合研究所ほか発注】 十勝岳火山ガス観測装置設置 国立開発研究法人産業技術総合研究所ほか、今後の火山活動評価のためには、従来の連続観測項目になかった火山ガス組成の連続観測が必要となったため、新たな観測装置を設置。	無	現地調査で希少な動物(鳥類を含む)は確認されなかった。	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	工事発注者には、必要以上に植生等に影響を与えないよう細心の注意を払うよう指示	
R1 ㉗	R2. 2. 11	宗谷	生物群集保護林 (稚咲内)	公共事業	【豊富町、宗谷森林管理署共同発注】 エゾシカ捕獲 増えすぎたエゾシカを捕獲し、適正頭数を目指す。効率的な捕獲を実施するため保護林内含む国有林をスノーモービルを活用し、3月末までに100頭を計画国立公園特別保護地域であるため、自然公園法第21条3項の許可を豊富町から環境省に提出、許可。	無	現地調査で希少な動物(鳥類を含む)は確認されなかった。	作業地内で希少野生動植物は確認されなかった。	小委員会意見徴収 1. モービルによる植生のダメージを防ぐため積雪50cm以下の箇所は走行しないこと。 2. 2～3月は、オジロワシ等の希少猛禽類が営巣する可能性があるため、事前に研究者等にヒアリングし、鳥類の影響を最小限にすること。 3. 今後数年継続する事業なので、環境省、地元等と連携を進め、保護林管理への活用を図ること。	小委員会 意見聴取 案件